

地域福祉とは？

誰もが住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう、町民・福祉関係団体・社会福祉協議会・行政等が支え合い、助け合いの取り組みを互いに協力して行い、笑顔あふれる生活を地域全体で推進していくことです。



白浜町地域福祉計画とは？

地域に暮らすすべての町民が笑顔で暮らし続けられ、笑顔あふれる白浜町をめざすため、「自助、互助・共助、公助」の考え方を基本とし、これまでの取り組みを発展させながら、白浜町の地域福祉を推進していく理念や総合的な方向性、新たな課題への具体的な取り組みを示すものです。

地域福祉をすすめよう！

地域福祉を推進するためには、町民・福祉関係団体・社会福祉協議会・行政等がそれぞれの役割を果たし、お互いに力を合わせる関係をつくることが必要となり、「自助、互助・共助、公助」の視点が重要です。「みんなで支え合い 笑顔あふれる まちづくり」のため、皆様のご協力をお願いいたします。

自助

身の回りで起きる課題を自分や家族で解決する

互助

隣近所等でのボランティア活動や地域活動

共助

制度化された地域ぐるみの支え合い・助け合い

公助

行政が行う公的なサービス

たとえば…

日頃のあいさつ見守り



ボランティア活動世代を超えた交流



席を譲るゴミ出しの手伝い



第4期白浜町地域福祉計画〈概要版〉

発行年月：2023(令和5年)3月 編集・発行：白浜町 民生課
〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1600番地
TEL:0739-43-5702 FAX:0739-43-5225

第4期 白浜町地域福祉計画

概 要 版

令和5年度 ▶▶▶ 令和9年度

～みんなで支え合い 笑顔あふれる まちづくり～



本計画は、白浜町に住む町民が年齢や性別、障がいのあるなしなどに関わらず、地域を構成する一員として、安心して笑顔でいきいきと暮らせるように、地域ぐるみで取り組んでいくためのものです。

令和5年3月
白 浜 町

基本目標 1

参加・交流による地域づくり

- (1) 町民の交流促進
- (2) 町民の福祉意識の向上
- (3) 自主活動、ボランティア活動の促進



「支え合い、助け合い」において、最も必要なことは町民同士がつながろうとする意識をもつことだと思います！

基本目標 2

地域ネットワークの仕組みづくり

- (1) 地域のネットワークづくり
- (2) 町民・行政・事業者等の連携・協力体制の確立
- (3) 高齢者や障がいのある人の社会参加の促進



私たちのできる範囲で地域の活動に参加したいな！



みんなで支え合い 笑顔あふれる まちづくり



基本目標 3

サービスが利用しやすい体制づくり

- (1) サービスの情報提供の充実
- (2) 相談支援機能の推進
- (3) 福祉サービスの確保と質の向上
- (4) 保健・医療、子育て支援等のサービスの充実
- (5) 移動手段の確保・整備

地域を問わず住み慣れた場所で支援やアプローチができればいいな！



基本目標 4

安全・安心のまちづくり

- (1) ユニバーサルデザインのまちづくり
- (2) 権利擁護等の推進
- (3) 生活の場の確保
- (4) 生活困窮者自立支援・自殺予防の推進
- (5) 緊急時・災害対策の推進

成年後見制度というものがあるみたい。一度、相談してみよう！



白浜町のすがた

人口の減少

5年間で1,271人の減少となっています。

平成27年 21,533人 → 令和2年 20,262人

資料：国勢調査

単独世帯数の増加

一般世帯数が減少する中で、単独世帯数は増加しています。

平成27年 3,388世帯 → 令和2年 3,695世帯

資料：国勢調査

高齢化の進行

人口の約4割が65歳以上の高齢者となっています。

平成27年 37.0% → 令和2年 39.8%

資料：国勢調査

地域活動への参加意向

40歳代が、他の年代より低くなっています。
※「できる範囲で参加する」と回答された方。

全体 43.2% → 40歳代 27.5%

資料：白浜町地域福祉計画策定に係るアンケート調査